



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月31日

上場会社名 愛知時計電機株式会社 上場取引所 東・名
コード番号 7723 URL <https://www.aichitokei.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 國島 賢治
問合せ先責任者(役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 丸山 覚 (TEL) 052-661-5151
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	13,783	10.1	△736	—	△584	—	△403	—
2026年3月期第1四半期	12,517	5.8	838	76.5	1,073	48.5	772	54.3

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 △560百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 625百万円(△31.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△26.29	—
2026年3月期第1四半期	50.22	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	66,526	50,979	76.6
2026年3月期	70,284	52,583	74.8

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 50,979百万円 2026年3月期 52,583百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	45.00	—	68.00	113.00
2027年3月期	—				
2027年3月期(予想)		60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	60,480	2.3	3,730	△20.8	4,070	△21.9	3,570	△25.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※詳細につきましては、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	15,420,000株	2026年3月期	15,420,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	78,436株	2026年3月期	78,347株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	15,341,623株	2026年3月期1Q	15,382,378株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、企業業績や雇用・所得環境において改善の動きがみられました。しかしながら、物価上昇の継続に加え、中東情勢の不安定化に伴う資源価格上昇や供給制約、中国経済の先行き懸念、金利・為替の変動など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、新設住宅着工戸数、公共投資、民間設備投資いずれも底堅く推移しました。

このような状況のもと、当社グループは、2024年5月に公表しました2024年度から2026年度までの3ヵ年を対象期間とした「中期経営計画2026」の基本戦略「市場・事業領域の拡大」、「基盤事業の競争力強化」及び「企業価値の向上」に基づき、各重点施策を推進してまいりました。

こうした背景の中、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、国内市場・海外市場ともに需要が堅調に推移したことから、前年同四半期比10.1%増収の137億8千3百万円となりました。利益面につきましては、売上製品構成の変化、原材料・部品調達価格の上昇に加え、一部製品の不具合対策費用を追加計上したことなどにより、営業損失は7億3千6百万円（前年同四半期は8億3千8百万円の営業利益）、経常損失は5億8千4百万円（前年同四半期は10億7千3百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は4億3百万円（前年同四半期は7億7千2百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。なお、不具合対策費用を除けば、売上高・各利益とも計画を上回って推移しております。

事業部門別の状況は次のとおりであります。

(計測器関連事業)

売上高は、前年同四半期比10.1%増収の137億6千7百万円となりました。各分野別の状況は次のとおりであります。

ガス関連機器

LPGガス関連は、更新需要の回復期にある家庭用LPGガスメーターが増加したものの、データ配信サービス「アイチクラウド」関連製品は好調であった前年同四半期と比べると減少となりました。都市ガス関連は、国内市場がスマートメーターへの切り替えが進んだことなどにより増加したほか、輸出も中国、台湾向けを中心に増加しました。その結果、ガス関連機器の売上高は前年同四半期比12.6%増収の74億7千8百万円となりました。

水道関連機器

国内は官需市場を中心に堅調に推移したほか、原材料価格上昇に伴いスクラップメーターの売却金額が例年より高い水準となり増加しました。輸出は北米、中国向けを中心に減少となりました。その結果、水道関連機器の売上高は前年同四半期比2.9%増収の47億8千万円となりました。

民需センサー・システム

当社のコア技術を活かした電磁流量計や超音波流量計を中心とした液体・気体の各種センサーとシステムを、工場における省エネ・省資源管理や環境対策に向けて拡販を進めました。国内市場・海外市場ともに堅調に推移し、民需センサー・システムの売上高は前年同四半期比18.6%増収の7億2千9百万円となりました。

計装

大口物件の確保により受注拡大を図るべく、営業体制の充実や提案力・施工能力の強化などを従前から推し進めてまいりました。受注物件の工事施工が順調に進み、売上高は前年同四半期比30.0%増収の7億7千9百万円となりました。

(特機関連事業)

特機

売上高は、前年同四半期比1百万円増収の1千5百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における四半期連結貸借対照表の前連結会計年度末比増減は以下のとおりとなりました。

流動資産は、売上債権の回収が進んだことなどから39億6千8百万円減少し、382億1千8百万円となりました。固定資産は、株価下落に伴い投資有価証券が減少したものの有形固定資産の取得などにより2億9百万円増加し、283億7百万円となりました。この結果、総資産は37億5千8百万円減少し、665億2千6百万円となりました。

負債は、製品保証引当金が12億8千9百万円増加したものの、未払法人税等が14億8千万円減少したことや、支払手形及び買掛金が9億5百万円減少したことなどから、21億5千3百万円減少し、155億4千6百万円となりました。

純資産は、配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことなどから、16億4百万円減少し、509億7千9百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、売上高は国内外の需要が堅調に推移しており、概ね計画どおりの見込みです。一方、利益面につきましては、昨年度より実施している一部製品の不具合対策費用を製品保証引当金繰入額として販売費及び一般管理費に追加計上したため、当初予想水準を下回る見込みです。

この不具合は、LPガスメーターにおいて一部部品の不具合で電池電圧が低下し、警告が表示される事象です。ガス漏れ等の保安上の問題はありませんが、直近の発生状況やお客様の使用実態などを総合的に勘案し、当該部品が搭載されている業務用LPガスメーターについて、検定有効期限前に全数前倒しで交換することといたしました。

以上のことから、2026年5月8日に開示した通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

なお、配当予想につきましては、2026年5月8日に公表した予想値から変更ありません。

2027年3月期通期連結業績予想数値の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 60,480	百万円 4,960	百万円 5,320	百万円 4,610	円 銭 300.49
今回修正予想(B)	60,480	3,730	4,070	3,570	232.70
増減額(B-A)	—	△1,230	△1,250	△1,040	
増減率(%)	—	△24.8%	△23.5%	△22.6%	
(ご参考)前期実績 (2026年3月期)	59,116	4,710	5,208	4,801	312.16

※上記の業績予想および配当予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績および配当は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,174	9,046
受取手形、売掛金及び契約資産	12,409	9,229
電子記録債権	3,305	3,405
有価証券	2,000	500
製品	2,354	2,543
仕掛品	12,081	12,618
原材料及び貯蔵品	412	339
その他	451	536
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	42,186	38,218
固定資産		
有形固定資産	10,425	10,764
無形固定資産	52	59
投資その他の資産		
投資有価証券	10,846	10,574
その他	6,781	6,916
貸倒引当金	△8	△7
投資その他の資産合計	17,620	17,483
固定資産合計	28,098	28,307
資産合計	70,284	66,526
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,626	3,720
電子記録債務	1,987	1,692
短期借入金	666	666
未払法人税等	1,508	28
製品保証引当金	1,129	2,418
役員賞与引当金	51	12
その他	3,638	3,163
流動負債合計	13,607	11,701
固定負債		
長期借入金	34	34
退職給付に係る負債	3,685	3,623
資産除去債務	6	6
その他	367	180
固定負債合計	4,093	3,844
負債合計	17,700	15,546

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,218	3,218
資本剰余金	334	334
利益剰余金	40,290	38,843
自己株式	△196	△197
株主資本合計	43,646	42,199
その他の包括利益累計額		
其他有価証券評価差額金	5,069	4,882
為替換算調整勘定	935	1,024
退職給付に係る調整累計額	2,932	2,873
その他の包括利益累計額合計	8,937	8,780
純資産合計	52,583	50,979
負債純資産合計	70,284	66,526

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	12,517	13,783
売上原価	9,576	10,919
売上総利益	2,941	2,863
販売費及び一般管理費	2,102	3,599
営業利益又は営業損失(△)	838	△736
営業外収益		
受取配当金	202	122
その他	43	43
営業外収益合計	245	165
営業外費用		
支払利息	1	2
固定資産売却損	0	3
不動産賃貸費用	2	2
その他	6	4
営業外費用合計	10	13
経常利益又は経常損失(△)	1,073	△584
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,073	△584
法人税、住民税及び事業税	39	25
法人税等調整額	262	△206
法人税等合計	301	△180
四半期純利益又は四半期純損失(△)	772	△403
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	772	△403

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	772	△403
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	82	△186
為替換算調整勘定	△197	88
退職給付に係る調整額	△32	△59
その他の包括利益合計	△147	△157
四半期包括利益	625	△560
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	625	△560

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、全セグメントに占める「計測器関連事業」の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	250百万円	307百万円